



「ともフェス2022」より

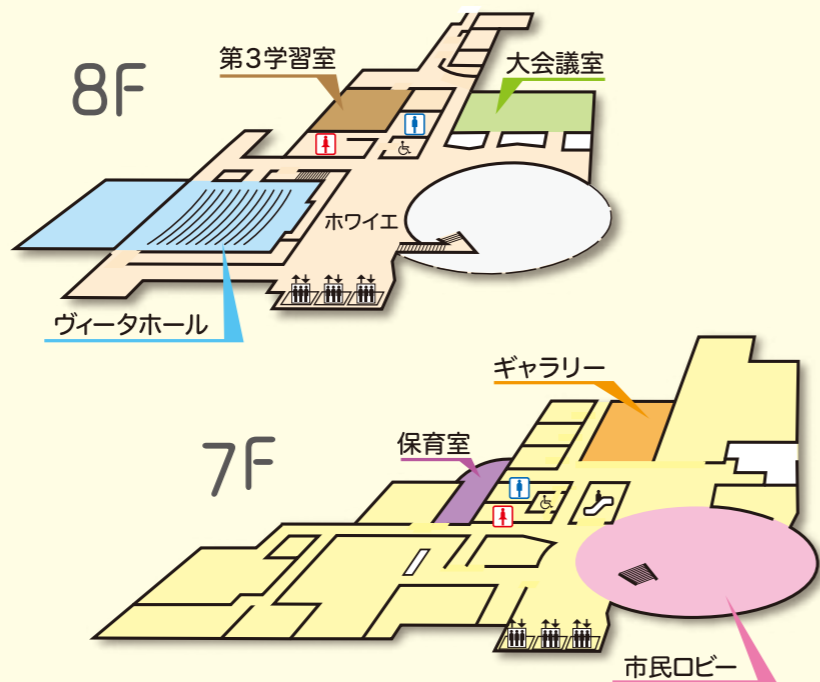
すべての人がともに生きるフェスティバル

ともフェス

ジェンダー平等の社会を生きる

2023

VITA会場図



多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニェ (OPAの入ったビル) 7-8階
Tel : 042-355-2110 Fax : 042-339-0491

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」(西口) から徒歩2分
京王相模原線・小田急多摩線「永山駅」からバス(聖蹟桜ヶ丘駅行き)で10分

※専用の駐車場はありません。ヴィータ地下及び周辺の有料駐車場をご利用ください

すべての人がともに生きるフェスティバル

ともフェス

ジェンダー平等の社会を生きる

2023



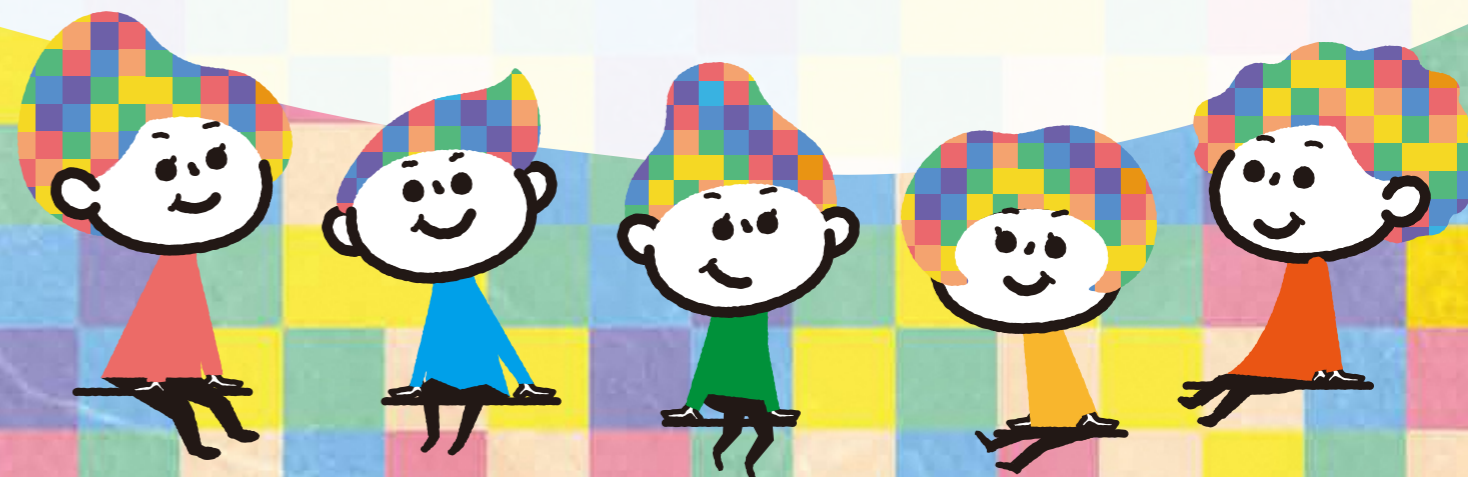
12月16日(土) 10:00~16:30

(一部事前開催あり)

ヴィータ・コミュニェ 7・8F (TAMA女性センター・関戸公民館)

すべての人が「性と生、自分らしさ」を実現できる平等・対等の社会(地域・未来)をつくるためには、子ども時代から自分を表現し、自己実現しながら他者との関係を築いていくことが大切です。「ともフェス」は、さまざまな年代や立場の人がともに尊重し合える交流と学びの場となることを目的としたフェスティバルです。お気軽にご参加ください。

- | | | |
|---------|---|---|
| 主 | 催 | : 多摩市男女平等参画推進フェスティバル2023実行委員会 |
| 後 | 援 | : 多摩市 |
| 申込み・問合せ | | 〒206-0011 多摩市関戸4-72 ヴィータ・コミュニェ7階 多摩市立TAMA女性センター内 TEL.042(355)2110/FAX.042(339)0491(土日・祝日、第1・3月曜日を除く平日9時~17時) |
| 保 | 育 | : 定員4人 12月8日(金)午後5時まで要申し込み(先着順)。1歳以上未就学児対象。 |



映画&講演会 ~ジブンらしさをもとめて~

ヴィータホール

10:00~10:45 映画『カラコエの花』



©2018-中川組

「うちのクラスにもいるんじゃないか？」とある高校2年生のクラス。ある日唐突に『LGBTについて』の授業が行われた。しかし他のクラスではその授業は行われておらず、生徒たちに疑念が生じる。生徒らの日常に波紋が広がっていき…思春期ならではの心の葛藤が起した行動とは…?

14:00~14:35 映画『片袖の魚』



©みのむしフィルム

トランスジェンダー女性の新谷ひかりは、ときに周囲の人々とのあいだに言いようのない壁を感じながらも、友人で同じトランス女性千秋をはじめ上司である中山や同僚の辻ら理解者に恵まれ、会社員として働きながら東京で一人暮らしをしている。

ある日、出張で故郷の街へと出向くことが決まる。ふとよぎる過去の記憶。ひかりは、高校時代に同級生だった久田敏に、いまの自分の姿を見てほしいと考え、勇気をふり絞って連絡をするのだが…

11:00~12:30 講演会『性と生、自分らしさのはなし』

~「性的マイノリティ」について若者とその親世代と考える~
「性的マイノリティ」という言葉をご存知でしょうか。自分には関係ないと思っていませんか?『3年B組金八先生』の脚本にかかわったことと当事者生徒との学校生活を振り返りながら、一緒に考えてみたいと思います。

【講師】高橋裕子さん(元都立高校養護教諭・元関東学院大学「性の健康学」非常勤講師)他
【人数】100人(当日直接会場へ)



13:15~13:45

映画『まだ見ぬあなたに』

同級生とつかの間で妊娠してしまった17歳の遥。幼い頃に母を亡くし、父は仕事に忙殺されている。誰にも話せないまま中絶できる妊娠週数を過ぎていた。そのことに気づいた図書館司書の潤子は…。二人の心の旅が始まる。



© Foster Care Promotion Project

15:00~16:05 映画『虹色の朝が来るまで』



©2018 JSLTime

ずっと一緒にいたい、ただそれだけのこと…ろう者の監督が描く、全編手話で綴られた、ろう者×LGBTQの心温まる物語。悩んでも苦しんでも、誰にも素敵な朝がやってくると信じて…

イベント ~ワタシらしい表現~

市民ロビー

| | |
|-------------|---|
| 10:00~16:30 | 子どもといっしょに遊ぼう広場は終日オープン (保育園の積み木であそぼう・絵本コーナー・ルービックキューブ・缶バッジ作り・ポッチャ体験) 『タマボラくんがやってくる』 11:00 / 13:30 / 15:00 (多摩ボランティアセンターより) |
| 10:00 | 開会のあいさつ 多摩市男女平等参画推進フェスティバル2023実行委員会 ~ジェンダー平等の社会を生きる~ |
| 11:00 | ポッチャ対戦会 ① 性別、年齢、障がいの有無を問わず、だれでも楽しめるスポーツです。 参加自由! 他の参加者やスタッフと対戦してみませんか? |
| 14:00 | 子どもと唄とお話の時間 |
| 15:00 | ポッチャ対戦会 ② |
| 16:30 | 閉会のあいさつ |

事前申し込みりません。誰でもどうぞ遊びに来て下さい。

イベント~アナタらしい表現~

ギャラリー

10:00~16:00 活動パネル展示&活動紹介 [パネル展示のみ12/6(水)~12/17(日)] ※17日は13時閉場

【展示団体】 ヴィータ男の会/更生保護女性会多摩分区分/特定非営利活動法人 子育て応援団そらいろのたね/フェミニズムと文学とCRの会/ NPO法人 シーズネットワーク/スペース空/みらいの会 まちのものを忘れ相談室/多摩市の男女平等条例を考える会/ TAMA認知症介護者の会 いこいの会/ I女性会議多摩支部/アスペルガー・アラウンド/メイクボランティアM・B・L
【無料体験会】 メイクボランティアM・B・Lの見学者へのハンドタッチケア (ギャラリー予定)

親子でリラックス

第3学習室

10:00~11:00 (受付9:45~) 赤ちゃんとのスキンシップにベビーマッサージをやってみませんか?



ベビーマッサージとは、赤ちゃんの体に直接触れながら優しくマッサージすること。親子のきずなを深めることができ、赤ちゃんの便秘解消など体調を整える効果や、赤ちゃんの発達にも良い影響を与えているとされています。

【講師】石川 美由紀さん(看護師・保育士・タマフルズ)

【持ち物】バスタオル いつものお出かけグッズ

【人数】8組まで(ママパパだけでなく、おじいちゃんおばあちゃんも大歓迎♪)

【要申込】お申し込みは下記TAMA女性センター申し込み先まで

11:30~12:30 (要予約) わたしリフレッシュ! ヨガ教室



日々忙しい日常や、肩書きから少し離れ、体を動かしながら自分自身と向き合い、リフレッシュ、そして楽しい時間を過ごしましょう!お子様連れの参加OKです。

【持ち物】ヨガマット(お持ちの方)またはバスタオル、飲み物、フェースタオル

【人数】15名

【要申込】お申し込みは下記TAMA女性センター申し込み先まで

講演&パネルトーク~ジブンらしさ・アナタらしさ~

大会議室



10:00~12:00 【要申込】 地域とともに~読者が主役!の地域情報紙『もしもし』から、多摩の女性を見る【講師】五来 恒子さん(有限会社もしもし 代表取締役)

1985年、多摩の主婦たちの交流・活躍の場を拓ける目的で創刊した『奥さまもしもし新聞』。以来、地域の皆さまの笑顔と活躍を発信し続けてきました。2020年に両親から事業を引き継ぎ、WEBと連携させて紙名を『もしもし』に変更。このまちに育てられ、このまちが大好き、三人の子育てに奮闘中の五来さんが、『もしもし』から見た多摩の女性の力強さを伝えます。



13:30~16:00 【人数】50人 (当日直接会場へ) 困りごとにより添うネットワークづくり~国立市女性シェルター・Jikkaの実践~ 【講師】遠藤 良子さん(特定非営利活動法人 くにたち夢ファームJikka 責任者)

DV被害者、貧困による生活困窮者、シングルマザー、高齢単身者、精神障害を抱える方、家に居場所がない若年者、外国籍の方など、社会構造による困難と生きづらさを抱える女性と子どもたちに、シェルター/コミュニティ/生活の場を提供し、当該女性たちが自立し主体的に生きていくための支援を行っています。その実践と活動に学びます。 <https://www.jikka-yume.com>

